

様式第 1 号

埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金交付申請書

令和 7 年 6 月 10 日

(宛名)

埼玉県知事 大野 元裕 様

(申請者)

住 所 **さいたま市浦和区高砂 3-15-1**

名 称 **株式会社高砂サービス**

代表者の職氏名 **代表取締役 浦和 太郎**

押印は不要です。

下記のとおり、埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則第 4 条の規定により申請します。

記

1 補助金交付申請額等

(1) 補助対象経費 **840,000** 円

①人材紹介手数料 **40,000** 円

②副業・兼業人材の報酬 **800,000** 円

(2) 補助金交付申請額 金 **500,000** 円

 補助対象経費の 8/10 (千円未満切り捨て)
上限 50 万円

2 事業計画書

別添のとおり

3 添付書類

(1) 申請者が登録民間職業紹介事業者に人材紹介サービスの申込みをしたことを証する書類
(契約書、申込書の写し等)

(2) 人材紹介手数料の金額が確認できるもの(見積書、手数料内訳書、手数料確認書等)

(3) 人材を確保したことを証する書類(委託契約書の写し等)

(4) 誓約書(別紙 1)

(5) 事業計画書(別紙 2)

(6) その他知事が必要と認める書類

誓 約 書

当事業者は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約します。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（埼玉県暴力団排除条例（平成 23 年埼玉県条例第 39 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であること又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同条例第 2 条第 2 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であること。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的を持って、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていること。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有していること。
- (5) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条第 1 項及び第 5 項の規定に該当する営業を行う事業者であること。また、これらの営業の一部を受託する営業を行う事業者であること。
- (6) 宗教活動又は政治活動を主たる目的とする事業者であること。
- (7) 副業・兼業人材が受入企業の役員の 3 親等以内の親族であること。

所 在 地： さいたま市浦和区高砂 3-15-1

事 業 者 名： 株式会社高砂サービス

代表者職・氏名： 代表取締役 浦和 太郎

事業計画書

別紙2

1 企業概要

番号	記載方法については拠点にお問合せください。						
会社名	有限会社高砂サービス		本社所在地	さいたま市浦和区			
URL			従業員数	10 人	売上高 (前年度実績)	5,000万円	資本金 300万円
業 種	宿泊・飲食 サービス業	事業内容 (具体的に)	飲食業				
事業内容 詳細	1912年に料亭として創業。現在は、七五三などお子様の成長のお祝いから、結納、還暦祝いなど特別な日のお料理をケータリングで御利用いただいている。					年間休日	
						120 日	

2 経営課題等

経営課題 (新たな取り組み)	1	労務管理システムの企画	(具体的に)	販路拡大に人員を集中させるため、事務管理部門の労務管理部分をデジタル化して省力化を図る。
	2	労務管理システムの導入		
具体的な 事業計画	・現在の自社システムを見直し、労務管理の省力化を図る。 ・新たな労務管理システムの導入と安定運用を支援する。			
計画開始 時期	早期に	(具体的に)	適任者が見つければすぐにでも	

3 人材ニーズ

プロ人材区分	現場力向上	期間想定報酬	60 万円 ~ 90 万円
想定される役職	アドバイザー	補 足	
必要とする 人材像	・労務管理に携わった経験があり、システム見直しのノウハウを持つ人材		

4 副業・兼業人材に関する事項

契約日	令和7 年 6 月 1 日	業務開始（予定）日	令和7 年 6 月 10 日
契約期間中の報酬 (委託金額)	800,000 円	契約期間	令和7 年 6 月 1 日 ~ 令和7 年 10 月 31 日
人材紹介手数料 (消費税は含まない。)	40,000 円	補助申請額 (自動計算)	500 千円

着色部分は必須項目

様式第3号

埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金変更等承認申請書

令和 7年 8月 10日

(宛名)

埼玉県知事 大野 元裕 様

(申請者)

住 所 **さいたま市浦和区高砂3-15-1**

名 称 **株式会社高砂サービス**

代表者の職氏名 **代表取締役 浦和 太郎**

押印は不要です。

交付決定通知書に記載されている日付
と番号を記入してください。

令和 7年 6月 23日付け●●第 100号で交付決定を受けた補助事業について次のとおり
変更 (~~中止~~ ~~廃止~~) したいので、下記のとおり申請します。

対象となる申請内容を○で囲んでも
構いません。

1 変更 (~~中止~~ ~~廃止~~) の理由

2 変更 (~~中止~~ ~~廃止~~) の内容

	補助対象経費		交付申請額	
	変更前	変更後	変更前	変更後
人材紹介 手数料	40,000	40,000	500,000	432,000
報酬	800,000	500,000		

3 添付書類

- (1) 変更後の事業計画書
- (2) 変更内容が確認できる書類
- (3) その他知事が必要と認める書類

埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金実績報告書

令和 7 年 12 月 10 日

(宛名)

埼玉県知事 大野 元裕 様

(申請者)

交付決定通知書に記載されている日付と番号を記入してください。

変更交付申請を行った場合は、変更交付決定通知書に記載されている日付と番号を記入してください。



住 所 **さいたま市浦和区高砂 3-15-1**

名 称 **株式会社高砂サービス**

代表者の職氏名 **代表取締役 浦和 太郎**

押印は不要です。

令和 7 年 6 月 23 日付け ●● 第 100 号で補助金の交付決定の通知を受けた埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金について、事業が完了したので、補助金等の交付手続等に関する規則第 13 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

交付決定通知書に記載されている「交付決定額」を記入してください。

1 補助金の交付決定額 金 **500,000** 円

2 添付書類

- (1) 別紙「補助対象事業実績報告書」
- (2) 人材紹介手数料請求書の写し
- (3) 人材紹介手数料の納付が確認できるもの（領収書、振込明細、通帳写し等）
- (4) 報酬（委託費）の請求書の写し
- (5) 報酬（委託費）の支払いが確認できるもの（領収書、振込明細、通帳の写し等）

補助対象事業実績報告書

事業計画書に記載した
事業内容を簡単に記入
してください。

1 委託業務の内容	事務管理部門のデジタル化
2 契約日	令和 7 年 6 月 1 日
3 契約期間	令和 7 年 6 年 1 日 ～ 令和 7 年 1 0 月 3 1 日
4 人材紹介手数料額	4 0 , 0 0 0 円
5 人材紹介手数料の納付日	令和 7 年 1 1 月 2 8 日
6 契約期間の報酬（委託費）	8 0 0 , 0 0 0 円
7 報酬（委託費）の支払日	令和 7 年 1 1 月 1 4 日

報告日（令和 7 年 1 2 月 1 0 日）現在、補助対象となる副業・兼業人材に委託した業務は完了し、報酬（委託費）を精算しています。

会社名 株式会社高砂サービス

代表者職・氏名 代表取締役 浦和 太郎

様式第7号

埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金交付請求書

令和 7年 1 2月 2 5日

(宛名)

埼玉県知事 大野 元裕 様

住 所 **さいたま市浦和区高砂3-15-1**

名 称 **株式会社高砂サービス**

代表者の職氏名 **代表取締役 浦和 太郎**

補助金額確定通知書に記載されている
日付と番号を記入してください。

押印は不要です。

令和 7年 1 2月 2 2日付け ●●第 2 0 0号で額の確定通知のあった埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金の交付を下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 **5 0 0, 0 0 0**円

2 補助金の振替口座

口座名義人はカタカナで記入してください。

口座名義人 (カナ)	カ) タカサゴサービス		
金 融 機 関	埼玉りそな	銀行	県庁 支店
口座	普通・当座	口座番号	8 8 8 8 8 8 8

3 添付書類

通帳写し

様式第8号

埼玉県副業・兼業人材活用促進事業補助金の返還に係る報告書

令和8年1月25日

(宛名)

埼玉県知事 大野 元裕 様

(申請者)

住 所 **さいたま市浦和区高砂3-15-1**

名 称 **株式会社高砂サービス**

代表者の職氏名 **代表取締役 浦和 太郎**

押印は不要です。

令和7年12月22日付け●●第200号で補助金額が確定した補助事業について、下記のとおり **（人材紹介手数料・報酬）** の返還がありましたので、報告します。

記

- 1 補助金交付額 金 **500,000**円
- 2 人材紹介手数料返還額 金 **12,000**円
- 3 報酬返還額 金 **0**円
- 4 返還日 令和8年1月15日
- 5 返還の理由 **紹介された人材の都合で、契約途中で契約解除したため**
- 6 添付書類
 - ・人材紹介手数料の返還額（消費税等が含まれている場合はその金額が分かるもの）
が確認できるもの
 - ・報酬の返還額が確認できるもの